



内視鏡看護勉強会便り

NO. 45
平成24年3月19日
発行:岡山県内視鏡看護勉強会

終了! 第13回 岡山県内視鏡技師研究会

参加者: 227名

開催日時:平成24年2月25日(土) 14:00~17:00
会場:くらしき健康福祉プラザ 5F プラザホール



プログラム 1. 一般演題 (5題)

- ①大腸内視鏡検査前処置の検討
～リン酸ナトリウム製剤(錠剤)とポリエチレングリコール(液剤)を比較して～
倉敷平成病院 工藤 優子
- ②抗血栓療法症例における内視鏡検査の現状 ～岡山県でのアンケート調査の実施から～
岡山県内視鏡看護勉強会 村山 綾子(真庭市国民健康保険 湯原温泉病院)
- ③岡山県内視鏡看護勉強会の役割を考える
～大腸内視鏡看護に関するアンケート調査を実施して～
岡山県内視鏡看護勉強会 桑田 洋子(川口メディカルクリニック)
- ④内視鏡看護に求められるもの ～事例から振り返る～
まっお内科クリニック 池上 洋子
- ⑥気管支鏡におけるチーム医療への取り組み ～検査前カンファレンスの継続から～
国立病院機構 南岡山医療センター 黒岡昌代

2. 当院の内視鏡室紹介

国立病院機構 岡山医療センター 難波 澄江

3. 教育講演

「大腸内視鏡用手圧迫について」
講師:津田 純郎先生
岡山市医師会総合メディカルセンター附属診療所長

4. 岡山県内視鏡看護勉強会報告

岡山県内視鏡看護勉強会 遠部 絹子(岡山労災病院)



受付



展示



エントランス



会場



演者



座長

コメンテーター



越智先生

コメンテーター

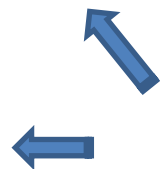
津田先生



応答



質疑



発表者と会場



参加者の声<病棟から内視鏡室異動になって



皆さま、こんにちは

東日本大震災の年に内視鏡センターに移動となり、3月で一年がきます。移動のときは、「夜勤がなくなり、日曜が休みで、健康で普通の生活ができる」と思っていました。また環境の変化も「病棟の経験もあるし、スタッフも知っているし、どうにかなるな」って少し不安はあるけど、どうにかなるって思っていました。。。。

実際は、「先生と1対1の検査」・「検査を受ける患者さんとは初対面」・「検査時鎮静剤による呼吸抑制の怖さ」・「時間に追われる検査」・「窓のない環境」・「スコープの洗浄」・「使用したことのない検査器具の使いかた」などスタッフは、「焦ることないよ」って言われるけど。。。。

病棟で、患者さんの洗髪・足浴がしたいな、平日の昼間のデパートでゆっくり買い物したいな、あ〜こんなはずではなかった。病棟へ帰りたいと思う日も多くなり、今までの看護と違うな、責任が重いなと思いました。病棟での看護は「生活行動援助」、看護能力は、「個人よりチーム」で評価されます。しかし内視鏡看護は、「検査・治療の援助」、看護能力は、「個人の能力」が問われます。だから緊張感も高くその事を理解できるまで半年かかりました。今では、少しずつやりがいに感じるようになりました。検査・治療を受ける患者さんがそこにいる以上は、内視鏡看護師として、安全・安楽に看護できるように、笑顔と優しさで頑張ります。そのためにも、皆さんにお会いし、元氣・知識・癒しをいただくために技師会に参加したいと思います

川崎病院 楫野 奈美

現在の病院の内視鏡室に赴任して3年目となりました。最初は胃、腸のどこを見ているのかさえさっぱり分かりませんでした。学生のように解剖生理の勉強をし、月1回の岡山県内視鏡看護勉強会にできるだけ参加し、おかげさまで今では大体わかるようになりました。

内視鏡に勤務し感じることは「連携」の大切さです。全ての面において患者様への関わりはチーム医療が大変重要です。入院から在宅まで継続したケアを受けることができるよう、地域の内視鏡看護の質の向上に向けて医療連携室、健診との関わりを深めていこうと思っています。また、NSTに参加し内視鏡看護師としての役割を果たすため、積極的に働きかけています。今の私にとって内視鏡は、すればするほど楽しい、非常に興味深い仕事になっています。内視鏡看護勉強会を通してもっとたくさんの方と交流を深めたいと思っていますので今後とも宜しくお願い致します。

水島協同病院 黒岡

病棟より内視鏡室で主に働くことになって約8か月が経ちました。そして内視教室で働く中で一番病棟と違うところ(ギャップ)と感じた点は、病棟と比べ一人一人の患者にかかわる時間はとても短い、どんな時も検査をスムーズに遂行していかないといけないという点です。病棟では患者のことを十分知ったうえで関わることができるが、内視鏡検査を受けにきた患者とは初対面の方がほとんどです。検査時しか関われない内視鏡看護師は検査をいかに安全・安楽かつ円滑に行えるように必要な情報を素早く正確に収集することが大切で、問診が重要なカギを握っています。実は病棟で働いているときは入院カルテをみればすべての情報があるのになぜさらに問診表が必要なのかと感じていました…今では外来・入院患者ともに問診表をもとにさらに確認の意味でコミュニケーションを交えながら細かく問診を行い安全・安心な看護を提供できるように努めています。また、病棟では処置やあらゆる身の回りのケアが中心ですが内視鏡看護師は検査介助および当院では外来に限ってCF前のオリエンテーションを行います。一人一人に十分な時間をかけているとはいえどちらにしても流れ作業的になっているような気がします。しかし、侵襲の大きい内視鏡検査を受ける患者は大きな不安と緊張を抱えながら検査を迎える人が多いです。さらに検査のみならず病状結果に対しても悪いものではないかという恐怖を感じている方も少なくありません。私たちは患者にかかわる時間は限りなく短い、いかにそのような患者の思いを知り、少しでも不安や緊張を軽減できるような援助、細かな声掛けや配慮は欠かせません。まだまだ未熟ですが内視鏡検査に携わる看護師として常にその看護を忘れず働いていきたいと考えています。 岡山労災病院 服部 智絵

皆様へ御挨拶

皆様大変お忙しい中、第13回岡山県内視鏡技師研究会に参加いただきご苦勞様でした。今回は227名の参加者、一般演題5題、教育講演では「大腸内視鏡検査における用手圧迫の基本」と題して岡山市医師会総合メディカルセンターの津田純郎先生より非常に分かりやすい講演をしていただきました。また、機器展示では過去最大、11社の出展をいただきました。大変な盛会となりましたことをこの場をお借りしてお礼申し上げます。さて、私3月をもちまして岡山県内視鏡技師会会長を辞任いたします。平成11年第一回研究会開催以降ここまで岡山県内視鏡技師会が発展して来られたのも役員の方をはじめ大勢の方々のご協力があつたからこそと感謝いたしております。4月からは岡山労災病院の梶原みゆきさんが新会長に就任いたします。これまで同様に皆様方のご協力をよろしく願います。

時信

内視鏡看護委員会より、左記の書籍を出版しました。書店に無い場合は、遠部までご連絡をください。昨年、岡山で「内視鏡看護セミナー」を開催致しました。これまでの、看護セミナーの集大成です。

監修・執筆 日本消化器内視鏡技師会 内視鏡看護委員会



内視鏡看護委員会主催
セミナー開催10年の
集大成を出版!

内視鏡エキスパートナースの
実践知を網羅!

最新刊 3/8 B5判 144頁
定価 2,310円(税込)

日経出版

内視鏡診療部門という特殊な場における患者支援を学ぶ

- 消化器内視鏡総論-内視鏡看護とは
- 患者確認
- インフォームドコンセント・問診の確認
- 物品(機器・処置具)・薬品の管理と準備
- 内視鏡室の環境管理
- 内視鏡検査・治療時の前処置
- EMR・ESD時の全身管理
- 解部道系内視鏡時の看護と体位
- 下部消化器内視鏡検査・治療時の看護
- 用手圧迫法
- 消化管止血術
- 検査治療後の看護
- 偶発症時の対策と看護
- セデーション時の患者管理
- 極細径内視鏡
- ダブルバルーン小腸内視鏡
- カプセル内視鏡の特徴と留意点
- 事例検討のススメ

【巻末資料】3つのガイドラインを収録

- 1 消化器内視鏡看護業務基準
- 2 内視鏡看護記録ガイドライン
- 3 内視鏡看護教育ガイドライン

平成24年度 今後の予定

開催日時	テーマ(予定会場)
4月15日(日) 10:00~12:00	H24年度診療報酬改定について (岡山赤十字病院)
5月12日(土) 5月20日(日) 10:00~12:00	全国学会(東京) 機器講習会<基礎編>(津山中央病院) トラブル対応まで
6月9日(土) 15:00~17:00	機器講習会(倉敷中央病院) 高周波+処置具
6月17日(日)	内視鏡看護セミナー(東京)
7月15日(日) 10:00~15:00	感染対策セミナー 土井英史先生
8月19日(日) 10:00~15:00	事例検討会 内視鏡看護を語ろう
9月第1or第2日曜 9月15日(土) 15:00~17:00	中国地区消化器内視鏡技師研究会 医学講習会<食道疾患>
10月13日(土) 10月21日(日) 10:00~12:00	全国学会(神戸) 機器講習会<基礎編>(チクバ外科病院) トラブル対応まで
11月11日(日) 11月18日(日)	中国地区機器講習会(オルガホール) 内視鏡基礎講座(津山中央病院) <技師試験受験対策>
12月15日(土) 15:00~17:00	医学講習会<抗凝固剤について>
1月19日(土) 15:00~17:00	情報交換

岡山県内視鏡看護勉強会



第68回消化器内視鏡技師学会・内視鏡看護委員会企画

事例検討会参加募集のご案内

～事例を通して内視鏡看護を考えてみませんか!～

開催日時 平成24年5月12日(土) 13:00~14:30
会場 ガーデンシティ品川 第4会場(アネモネ)
申込方法 参加者名・施設名・施設住所・連絡先(方法)
を記入
申込先 担当:遠部絹子(岡山労災病院)
FAX:086-262-0214
MAIL:ohisama@ms13.megaegg.
ne.jp

第10回消化器内視鏡看護セミナーのご案内

日時 平成24年6月17日(日) 9:50~16:30
(受付開始 9:20)
会場 ニッショーホール(東京・虎の門)
受講料 日本消化器内視鏡技師会会員
(平成24年合格者を含む):5000円、
非会員:8000円
募集人員 300名(先着順)
主催 日本内視鏡技師会 内視鏡看護委員会
後援 公益社団法人 日本看護協会

第68回 日本消化器内視鏡技師学会のご案内

会期:平成24年5月12日(土曜日)
会場:ガーデンシティ品川(旧ホテルパシフィック東京) 東京都港区高輪3-13-3
学会長:藤井秀康(昭和伊南総合病院 消化器センター)



メインテーマ [原点に戻りチーム医療の重要性～内視鏡技師に求められているものは何か～]

- 【シンポジウム】 ～内視鏡における看護とは何か・何を求められているのか～
- 【パネルディスカッション】 ～内視鏡室におけるリスクマネジメント～
- 【要望演題】 ～内視鏡室における苦痛の軽減の工夫(鎮静剤や細径スコープの使用や補助具の工夫など)～
- 【一般演題】 ～内視鏡室における日常業務における取組～

※岡山県内視鏡看護勉強会より「抗凝固薬・抗血小板薬療法に関して」研究を行いました。当学会で発表をします。
アンケート調査に多くの施設の方々にご協力をして頂きました。医師・看護師を始め皆様に感謝とお礼を申し上げます。
(89施設より回答を頂きました。)

次年度より、【日本消化器内視鏡技師学会】【岡山県内視鏡技師研究会】において、研究発表をされた方は、岡山県内視鏡技師会より奨励賞として、図書券をお贈り致します。自己申告ですので、発表された方、施設の方はお申し出下さい。
更なる発展を願って、皆で切磋琢磨していきましょう!!



第69回 日本消化器内視鏡技師学会のご案内

内視鏡技師に求められる 「心・技・知」 を知る

【患者の立場に立った心配り・卓越した技術・根拠に基づいた知識】

会期:平成24年10月15日(土曜日)
会場:神戸ファッションマート9F(六甲アイランド内)
学会長:橋本逸子(友仁山崎病院 内視鏡センター)

